

103. 原因別死亡者数 (2)

死 因 別	昭和33年	昭和34年	昭和35年
インフルエンザ	66	45	67
肺炎	834	774	866
気管支炎	224	183	226
胃腸炎	350	371	349
虫垂炎	38	32	27
腸閉塞	110	101	121
十二指腸炎	515	494	455
肝炎	140	165	161
腎臓炎	481	421	367
前立腺炎	17	7	8
妊娠, 分娩, 産褥の合併症	77	52	64
先天の損傷, 分娩後窒息, 肺不全	116	96	95
新生児の疾患	61	50	50
その他新生児固有の疾患	166	158	135
その他	665	606	566
精神病の不適当な記載及び考慮	2 306	2 236	2 325
診療の他動他殺	1 423	1 379	1 437
自殺	170	223	291
他殺	546	520	518
交通事故	438	428	399
自他	43	55	33

厚生省統計調査部調

104. 理・美容所, 旅館, 公衆浴場等施設数

各年12月31日現在

年	理容所	美容所	普通旅館	公衆浴場	温泉利用	興行場	クリーニング所
昭和30年	2 250	849	967	299	10	120	378
31	2 226	953	992	308	12	125	473
32	2 383	1 044	1 042	324	16	121	515
33	2 454	1 198	1 096	337	12	137	612
34	2 587	1 301	1 244	353	29	132	795
35	2 663	1 369	1 312	350	32	158	812

薬務課調 (注) 30~33年は3月31日現在の数である。